

## 国土地理院入札監視委員会 第1回定例会議議事概要

開催日及び場所	平成30年7月20日(金) 国土地理院関東地方測量部会議室	
委員名簿	委員長 <small>おおくぼ しゅうへい</small> 大久保 修平 (東京大学 地震研究所 高エネルギー素粒子地球物理学研究センター長／教授) 委員 <small>かわい りゅうた</small> 川合 竜太 (弁護士) 委員 <small>ささき なおひこ</small> 佐々木 直彦 (公認会計士) 委員 <small>おぐち たかし</small> 小口 高 (東京大学 空間情報科学研究センター／教授)	
審議対象期間	平成29年10月1日～平成30年3月31日	
抽出事案	6件	(備考)
測量業務	3件	審議案件は別紙1のとおり
内訳	簡易公募型 競争入札方式 (総合評価落札方式) 2件 簡易公募型 競争入札方式 1件	
物品・役務	3件	
内訳	一般競争入札方式 3件	
委員からの意見・質問、それらに対する回答等	意見・質問	
	別紙2のとおり	別紙2のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

## 審議案件詳細

## 【測量業務】

	入札方式	測量業務名	業務種別	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備考
①	簡易公募型競争入札方式 (総合評価落札方式)	防災対策地域水準測量(相模地区)	基準点測量	2	2	平成29年10月25日	日豊・アースプランニング 共同企業体	19,440	94.5%	
②	簡易公募型競争入札方式	地理識別子(住所)データ作成(全国地区)	地図調製	8	7	平成29年11月16日	きもと北海道地図共同 体	1,922	40.3%	
③	簡易公募型競争入札方式 (総合評価落札方式)	電子国土基本図(基盤地図情報)面的更新 業務(H29九州2地区)	地図調製	12	10	平成29年12月12日	(株)大興計測技術	34,236	90.8%	

## 【役務の提供等及び物品の製造等】

	入札方式	業務名	業務種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率	備考
④	一般競争入札方式	国土地理院外周フェンス等改修作業	役務の提供等	2	2	平成29年11月14日	戸田建設株式会社	38,880	98.4%	
⑤	一般競争入札方式	GNSS連続観測システム(RINEX変換処理 へのサイクル補正機能追加等業務)	役務の提供等	1	1	平成29年12月19日	日立造船株式会社	8,044	53.5%	
⑥	一般競争入札方式	地理空間情報ライブラリー タイル画像デー タ作成業務	役務の提供等	7	5	平成30年1月15日	東京カートグラフィック 株式会社	2,668	62.3%	

意見・質問	回答
<p><b>1. 定例報告</b></p> <p>(1) 入札方式別発注案件一覧表 (測量業務、役務の提供等及び物品の製造等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ な し</li> </ul> <p>(2) 指名停止等の運用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ な し</li> </ul> <p>(3) 談合情報等への対応状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ な し</li> </ul>	
<p><b>2. 抽出事案の審議</b></p> <p>&lt;測 量 業 務&gt;</p> <p>簡易公募型競争入札方式（総合評価落札方式）</p> <p>① 防災対策地域水準測量（相模地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業者の積算の精度が高いとの事であるが、予定価格を超えている業者がいるのは何故か。</li> <li>・ 以前は入札参加者が多かったのに、近年減少している要因は何か。</li> </ul> <p>簡易公募型競争入札方式</p> <p>② 地理識別子（住所）データ作成（全国地区）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札金額の差が大きいのは、作業のノウハウの蓄積が関係していると思われるが、作業方法等の調査は行っているのか。</li> </ul> <p>簡易公募型競争入札方式（総合評価落札方式）</p> <p>③ 電子国土基本図（基盤地図情報）面的更新業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札に参加している10者は、もし受注した場合、その成果は同レベルとなるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定価格超過もバラツキの範囲内と考えられます。</li> <li>・ 国土地理院からの同種業務（水準測量）の発注が減少しており、会社としても人員等を確保しておくことが難しくなり、経営判断として入札参加者が減ってきているのではないかと推測されます。</li> <li>・ 作業方法については、監督検査の際に確認しています。入札金額のバラツキについては、当該作業が一般的な作業ではない事が考えられます。また積算の歩掛かりは適切と考えていますが、落札額との乖離がある事から、作業方法も精査して必要に応じて歩掛かりの見直しも検討していきます。</li> <li>・ 成果品には差はあります。国土地理院としては、優れた成果品を納入していただきたいので、技術力は重要であると考えます。</li> </ul>

<p>&lt;物 品・役 務&gt;</p> <p>一般競争入札方式</p> <p>④ 国土地理院外周フェンス等改修作業 ・入札金額に差があるがその理由は</p> <p>⑤ G N S S 連続観測システム (RINEX変換処理へのサイクル補正) ・一者応札となっているが、今後入札参加者を増やす方法はあるのか。</p> <p>⑥ 地理空間情報ライブラリー タイル画像データ作成業務 ・入札金額にかなり差があるが何故か。</p> <p><b>3. その他の審議</b></p> <p>○ 一者応札契約の状況について ・ 過去5年間の入札実績を見る事は、中期的な推移を見たり、分析を行うには良い事であり、入札監視委員会でも深く議論する事が出来る。今後も出来るだけ続けていってもらいたい。</p> <p>○ その他 ・ な し</p>	<p>・ 一方の業者が見積もった費用の額より、落札者はぎりぎりの費用で見積もったのではないかと推測されます。</p> <p>・ 仕様書を受領した業者に聞き取り調査をしたところ、入札への不参加の理由に納期が短いとの意見もありましたので、作業期間を十分に確保して一者応札の解消に努めていきます。</p> <p>・ 業者により業務のノウハウを持っているかどうかの影響しているものと推測されます。</p>
---	--